

田島象一 だしま ジヤウイチ 戯文家。嘉永五年十一月江户生れ、明治四十一年八月二十日歿（一五三）一九〇九）。舊姓伊達。筆名江先生人、江先生人、江天書院主人、江天生、伊達達之助、西山房主人、同家殿齋、多治比蘆野、多治比眞人象一、大狂生醉多道師、御門、御門精安、柳北太王、江門處士、江門處士田蘭田、河東田氏、洛陽狂客醉多道士、生威山房主人、田鶴江天、田鶴江天居士、田痴、田痴生、田蘭田、田象一、花柳御門、花柳御門、太守、花柳御門史、花柳御門大史、花柳御門太守、花柳御門子、蘭田居士、象一、道士、醉多生、醉多道士、醉翁、醉翁任天、阿東處士、青州大都督、青州都督等。明治十年雜誌『京傳團圓珍聞』（ひなた）、翌年『妙々雜俎』（めう）、十一年『同樂相談』（どうらくせうだん）に著して、歐化風刺の戯文、ポンチ画を發表。

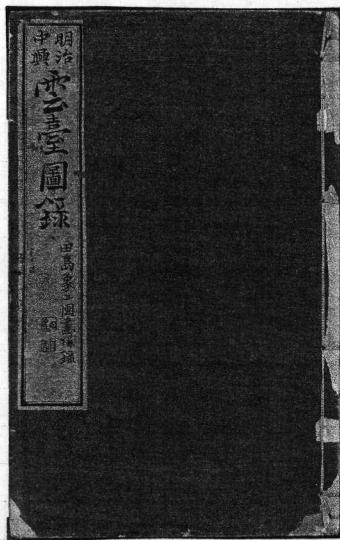
著書『那蘇一代遊記』全四冊（江天社藏版、初帙一、冊・明治七年四月和泉屋半兵衛刊）、一帙一、冊・十一月（和泉屋半兵衛刊）、『裁竹』（明治八年田久輔新堂版）、『大畫林之通』全四冊（初帙一、一冊・明治九年七月）、一冊一、冊・十年、明治十二月（江天社藏版）、『中興圖錄』（明治九年十一月十五日版

權免齋・十年一月凡例・高橋榮、印

出版、青山江葉齋（金井耕「維新叢書」）

『明治日本十洲圖錄』（明治十年九月上

養軒、吉澤山房耕「維新叢書」）



『中興圖錄』（明治十一年十一月十五日・江天社藏版）、『中興日本十洲圖錄』（明治十一年十一月十五日・吉澤山房耕「維新叢書」）

「月新雕・弘令社出版局」、小説『笑遊記』、『民間大全』明治新古人一

編』（校訂、明治十九年十一月、十二月版權所有・弘令社出版局）、『興

田樂』、『歌舞伎・狂文草履範笑林』全二册（新編、明治十九年十一月有明

舎）、『歌舞伎全集』全二册（新編、明治二十四年五月小笠原美治刊）、『藤

翁著『風來先生春遊記』全二册（藤翁先生批評、明治十四年八月序）、『

弘令社出版局）、再刊『風來先生春遊記』全二册、十四年九月廿四日出版

局・弘令社出版局。『風來山人春遊記』内題「風來先生春遊記」、十四

年六月武田傳右衛門（錄古求版、文水堂刊）、小笠原美治精選『廣益明治

節用字典』（校、明治十九年）（内題弘令社出版局）、『胞胎倒精選』全

二册（批選笑注、嬉笑體安檢校正序、明治十五年）（内題弘令社出版局）。

再印一全一册、二十一年由弘令社出版局）、『方外道人舊稿』（選刊葉千葉

著）（笑注、明治十五年五月、監善閣。再版、二十一年九月葉千葉著）

『風來山人春遊記』（新編、明治十五年五月出版局・渡邊

信榮刊、『心經』、『心經書房』）、『正太平記』全二册（自第一卷、明治十五年

十一月、迄第廿一卷。十二月改遺信榮出版、『心經』（心經書房發行）、因栗

道士（壇尾長興）著『心經』（内題「花譜八笑人・後編」校閱、

明治十六年九月譜出註）、『日本竹』（新編『譜出戲文範範』全二册（開

明治十八年十一月、十一月加藤正七刊）、「東京城情」全二册（明治十六

年十月）「十八日庚生謹活節印」、「近世牛賀源内實記」一風來山人一之

編』（明治十六年十一月創印、新編）、『山田迷醉』（「笑人」（内題

「油井」）「笑人」（内題、再版、明治十七年五月耳川新）（龍江）、『木朝來

好』（明治十七年十月柏昇堂）、『新編白木傳法度』

全二集（留治十七年十一月廿四日）大書院藏版、小字本。附標註  
人選『采詩新編』全一册（采詩、雨井道士著、明治十八年）（文部省  
立石齋本）。（舊原版上印）十数合。尤作『櫻痴由縣集』（朱翁  
海板・明治十九年）（日本文庫藏）。（舊、明治十九年  
十一月）『櫻痴知』、『櫻痴大觀』（留治）十四年一月變知。其年脚注。  
『讀文大全文用又遊鏡』全一册（續、留治）十四年一月十六日版權讓  
受・櫻痴本社）、『櫻痴藏』（内題「米珠佛教藏」）（留治）十  
一年五月一日變知。二月兼藏印。成文堂發行）、『櫻痴』（内  
題「櫻痴」）海板。留治）十四年五月十四日變知。兼藏印  
『大活版の山川』（無、留治）十四年十一月廿四日變知）（内  
題「櫻痴」）（留治）十四年十一月廿四日變知。第七版。（十四—十五年）（内題文  
集、第十一版。兼木鶴主印）。（正、一人無教）（無、海板。留治）十四年廿  
二月廿四日）。（以「櫻痴名、留治）十八年十月、十四年十二月  
海）等。